



会場を熱狂させたステージ

友好と歴史の糧さばきに声援

第28回那覇ハーリー

初夏の到来を告げる、那覇の伝統行事「那覇ハーリー」が、ゴールデンウィークの5月3日から5日までの3日間、那覇新港埠頭で開催されました。

初日に行われた、中学生による学校対抗ハーリーでは若さあふれる糧(かい)さばきに父母や友人たちが盛んな声援を送りました。レース後には多くの子供たちが「楽しかった、中学校生活のいい思い出になりました」と、さわやかな笑顔を見せてくれました。

また今回、一般競漕に日中国交正常化30周年を記念して北京の清華大学生を中心としたチームが初出場し、地元チームの選手たちと交流を深めました。会場内では小・中・高校・一般相撲大会、子供ショー、海難救助訓練、県内ミニジャンによるコンサート等、盛りだくさんのイベントが会場を訪れた多くの人たちを楽しませました。

また、600年の歴史を誇る本ハーリーでは、久米が追いつける那覇を振り切り、11年ぶり8回目の優勝を飾りました。期間中は天気にも恵まれ、延べ21万人の行楽客が会場に足を運び、最後の「音と光のファンタジー」のフィナーレまで祭りを堪能しました。



ハーリーの最後を締めくくる本ハーリーでは、黄色の爬龍船「久米」が優勝を飾りました

那覇市の観光キャンペーンレディーは、未婚・既婚を問わず那覇が大好きな方を幅広く募集しています。ハーリー会場で行われた「2002那覇観光キャンペーンレディー」認定式で、サンシャイン那覇に平良麻



キャンペーンレディーに選ばれた(左から)平良麻未さん、宮国弥生さん、富士井容子さん

こどもの日「玩具づくり体験教室」～伝統工芸館～

うまくできたかな!?



「子どもの日」の恒例行事となった伝統工芸館の「玩具づくり体験教室」。今年も約50組の親子が慣れない手つきで玩具づくりにチャレンジしました。今回の課題は、竹を使った「ポンポンゼミ」という笛、そしてツナ缶を使った「コマ」づくりです。

先生には、昔ながらの玩具づくりに詳しい上道天研成さんと、5名のじいちゃん、ばあちゃんボランティア

アのみなさんがお手伝いしました。先生やボランティアのみなさんがヒョイと手際よく作ってしまふ姿に、子どもたちはもちろん、大人たちも引き寄せられます。



ウィーンのみんなに近づいた!!

復帰30周年記念公演「ウィーン少年合唱団」

先月、5月8日(水)に復帰30周年を記念して「天使のうたごえ」と称されるウィーン少年合唱団の公演が那覇市民会館で行われました。ウィーン少年合唱団は、約550年前から「王宮付属聖歌隊」としてスイスの礼拝堂で今もなお歌い続けられている歴史ある合唱団です。少年たちのあどけない歌声は世界中の多くの人を魅了し、日本ではファンクラブができるほどの人気ぶりです。



55名の「天使のうたごえ」に13,000人が魅了しました

那覇市消防団員募集

消防団は、消防職員と並んで、地域社会における消防防災の中核として重要な役割を果たしており、通常の火災のみならず、多数の動員を必要とする大規模災害時の避難活動、災害防御活動、地域に密着したきめ細かい予防活動、啓蒙活動等に大きな役割を果たしています。

「自分たちの地域は自分たちで守ろう」

応募資格・人員(若干名)
 ・18歳以上、50歳未満の健康で消防防災に関心のある市内に居住している男女。
 ・火災防御訓練及び消防団の救助訓練、ポンプ操法等の訓練に参加できること
 制服・制帽・靴等は貸与する。
 申込先
 那覇市消防本部総務課 企画係
 那覇松尾2-1-9
 ☎867-0119 FAX869-1190



今から女性団員も募集しています。

普通救命講習会

対象 那覇市民及び那覇市在勤、在学者で聴覚障害者の方々は手話通訳者・要約筆記者もおります。
 内容 新しい心肺蘇生法に基づく 応急手当の重要性 応急手当の対象者とその必要性 救命に必要な応急手当(観察要領・心肺蘇生法・止血法)
 期日 平成14年6月14日(金)午後6時～午後9時(3時間)
 場所 那覇市民体育館
 定員 30人(定員に達し次第締め切ります。)
 受講料 無料
 修了証 講習を終了された方々に普通救命修了証を交付。
 申込期間 6月3日(月)～6月12日(水) 午前9時～午後4時(土曜日、日曜日を除く)
 申込先 那覇市消防本部・警防課・救急係
 FAX 884-1416
 ☎ 886-5150



住民票に外国人の配偶者の氏名も記載できます。

これまで、日本人と外国人が同居する、いわゆる混合世帯の場合、同一の場所に居住し、同一世帯員であっても、外国人は住民票に記載されなかったため、住民票の写しのみでは、親子や夫婦などの世帯構成を確認することができなくなっていました。那覇市では、外国人との世帯構成がわかるように本人の要望があれば、住民票の備考欄への外国人の配偶者の氏名記載を行なうことにしました。

希望される方は、市民課まで申し出てください。
 お問い合わせ 市民課 ☎862-3274

